

みんちゃい

つやま市議会だより

No.87

平成 29 年
12月定例会

市のお金は適正・効率的に使われたか？ _____ ②～③

12月定例会議案をピックアップ _____ ④

市政のあり方を問う！ _____ ⑥～⑬

美作大学生との意見交換会 _____ ⑭

あの質問その後どうなった！？ _____ ⑮

市のお金は適正・効率的に使われたか？

決算
審議

平成28年度の予算執行状況をチェック！

前回の9月定例会で提出されていた平成28年度会計決算議案について、12月定例会初日に採決を行い、全ての決算議案を認定しました。
なお、決算内容の詳細については「広報津山1月号」に掲載されていますので、あわせてご覧ください。

平成28年度はこんな事業がありました。



つやま産業支援センターの地域企業・産業支援により、雇用と経済を活性化



アルネ津山に親子ひろば「わくわく」と一時預かりルーム「にここ」を設置



美作材の海外販路拡大を目指し、韓国でのアンテナショップ開設を支援



旧阿波小学校を改修し、農産物加工施設として整備

職業、ジブン。
ここでしかできない仕事。
ここしか、なれない自分。

市外在住者に津山市の魅力をPR
(シティプロモーション)

私はこう考える！ 反対討論

美見みち子議員 一般会計決算について、歳入の地方消費税交付金には、増税に反対していた消費税が含まれている。また、個人情報漏洩等が懸念されるマイナンバー制度関連費用なども含まれていることから反対する。(その他4決算議案に反対)

原材料費の大幅増額



秋久憲司議員

問 原材料費が他の費目に見られない大幅な伸びを示しているが、どのような事業によるものなのか？

答 主に鳥獣害防止対策のワイヤーメッシュ・電気柵等の資材や市道・水路等の補修材料を地元に交付したものである。近年、増加する猪や鹿の農作物被害防止に積極的に対応している。

収納率アップの理由は？



美見みち子議員

問 平成28年度の市税・国民健康保険料の収納率が前年度より向上した理由は？

答 賦課から徴収まで公平・公正の大原則を職員が十分理解し、厳格に業務遂行したことに加え、金曜日夜間窓口、毎月末の日曜日納税窓口、コンビニ収納等の整備に力を注いだ結果だと考えている。

つやま産業支援センターの成果



安東伸昭議員

問 つやま産業支援センターの取り組み成果は？

答 積極的な企業訪問、高い技術を活かした製品開発や自社ブランド化、工場の自動化・省力化による生産性の向上、企業人材の育成など、継続的な取り組みを行うことで、年度ごとの成果が得られているものと考えている。

ガラスハウス運営委託料

中村聖二郎議員

問 グラスハウス管理運営委託料が前年に比べ増加しているが、その効果は？

答 施設経営が安定し、新たな会員募集やPR活動等に取り組んだ結果、平成28年度の利用者数は12万849人で、一定の来場者数を確保できている。また、平成29年7・8月の来場者数は、津山市に移譲以降、最高の人数であった。

国際観光客の誘客状況

金田稔久議員

問 国際観光テーマ地区誘客促進協議会負担金の支出について、この協議会の活動状況は？

答 本協議会の津山市実施事業として、台湾人ブロガーや旅行エージェントなどの招請、視察ツアー等の受け入れを行った。津山さくらまつりの外国人客の増加、阿波地区での台湾人ツアーの定期実施など、実績を上げつつある。

なぜ？
どうして？
徹底審議



これらの補正予算・条例も審議しました

地域材利用促進事業

400万円



地域材を使用した新築住宅に対する補助金の追加要望に対応します。

災害復旧事業関連補正予算

1億6,394万円



昨年10月の台風21号による災害復旧事業の経費を中心とした補正予算です。
(写真はグリーンヒルズ津山での倒木)

津山市中小企業・小規模企業振興基本条例



地域産業・経済の発展、市民生活の向上を目的とし、中小企業・小規模企業の振興に関する施策の基本事項を定めます。

ごみ焼却施設解体撤去事業

▲1億2,000万円(減額)



小桁のごみ焼却場跡より土壌汚染が地下深くまで達していることなどが確認されたため、地下部分の工事を別事業で行うための予算減額です。(この事業では、地上部分のみ実施)

請願

今回の定例会では2件の請願が提出されました。

- 「地方財政の充実・強化を求める意見書提出について」の請願 ⇒ **採択**

【請願要旨】2018年度の政府予算・地方財政について、国民生活を犠牲にせず、社会保障充実、地方財政確立等を求める意見書を津山市議会から政府関係機関へ提出すること。

- 日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書採択を求める請願 ⇒ **不採択**

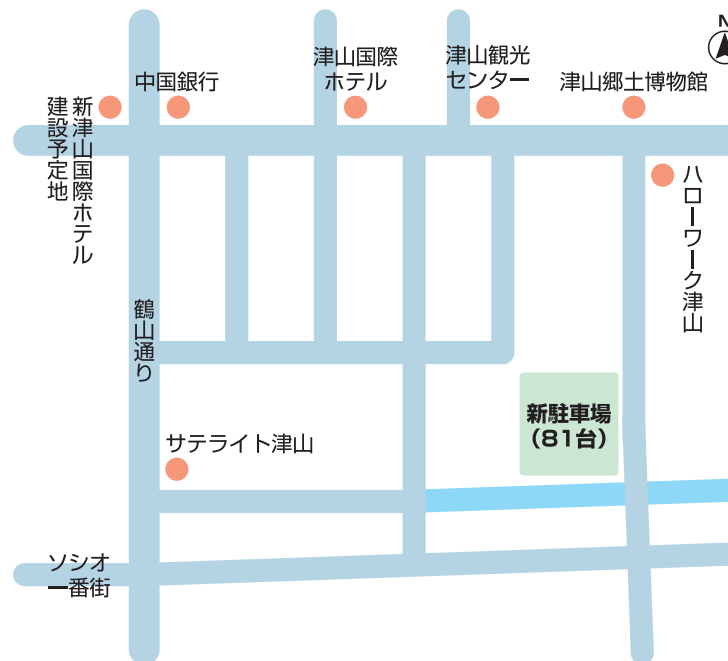
【請願要旨】日本政府の速やかな核兵器禁止条約への調印を求める意見書を津山市議会から政府関係機関へ提出すること。

私是怎么考える！賛成討論

中村聖二郎議員 核の惨禍を体験した日本が核兵器禁止に賛同し、推進の先頭に立つことが強く求められており、請願は採択するべきである。

秋久憲司議員 核兵器廃絶という現実的で理性的な選択でしか人類の未来はなく、非核兵器平和都市宣言を決議している本市としても請願を採択するべきである。

12月定例会 議案をピックアップ！



中心市街地に新駐車場を設置
観光・商業・文化施設の需要に対応
鶴山公園、城東地区などの周辺観光施設や、中心市街地の商業施設、文化施設の駐車需要に対応することを目的として、市内山下に「津山市城南駐車場」を設置するための条例が当局から示されました。
この駐車場は、第一駐車場が新津山国際ホテル建設により廃止されたことに伴い、新たに設置されるもので、今後、本市を訪れる多くの方々に利用されること期待されます。

米軍単独訓練受け入れに係る決議を否決！

議案に対する質問
(中村聖二郎議員)

今回の定例会では、提出者の中島完一議員を含め4名の議員から「米軍単独訓練の受け入れ賛成を早期に求める決議※」が議員提出議案として提出されました。
決議案の概要
市長に対して、陸上自衛隊日本原演習場での米軍単独訓練の受け入れ判断を市長選挙前までに行うとともに、地元演習場対策委員会の答申を最大限尊重し、受け入れに賛成することを求める。
本会議において、この決議案の採決を行った結果、賛成少数で否決されました。

問 受け入れの覚書きを交わすためには、一定の期間が必要である。なぜ受け入れ判断を急ぐ必要があるのか？
答 米軍単独訓練は宮地市長に打診されたことであるので、市長の任期中に結論を出すべきであると考え。

反対討論

美見みち子議員 受け入れ順守事項の確認には一定の期間が必要であり、市長選挙までに結論を出すには無理がある。
金田稔久議員 地元演習場対策委員会の答申を尊重するが、諸課題の整理を考慮すると時間が必要である。
広谷桂子議員 受け入れは賛成だが、「市長選挙前までに判断」との条件はつけるべきでない。

賛成討論

竹内邦彦議員 この件は国の安全保障にかかわることであるため、早急な判断が求められる。

※決議…議会が行う意思形成行為で、議会の意思を対外的に表明するために行われる議決

「子どもたちに寄り添う」津山の教育を！

問 男女共同参画社会の策定状況は。

答 パブリックコメント(※)、庁内の推進会議、まちづくり審議会で意見聴取を行った。「女性活躍推進法」関連の一般事業主行動計画は策定義



教育相談センター・鶴山塾

問 市街地活性化の事業は。

答 47事業を実施している。歩行者・自転車通行量と歴史文化関連施設利用者数は目標達成し、人口の年間社会動態平均の課題が残されている。

まちづくり



市民と歩む会
黒見節子

問 国の指導要領改訂で授業時間は。

答 外国語活動等で小3〜6は週1時間増加する。

教育

問 鶴山塾の活動、スタッフは。

答 通塾指導、訪問支援等で子どもたちの生きる力を伸ばし、社会的自立を支援している。スタッフは8名と特別相談員3名である。

市内全域に光回線の整備をすべき！



公明党津山市議団
原 行則

問 加茂のサムハラ神社がパワースポットとして市内

観光

答 NTTやテレビ津山などと光回線の早期整備について協議・要望を行っているっており、通信事業者から最新の技術動向の情報収集を行い、最適な形となるよう検討していく。

問 津山市を除く県北9市町村はすべて光回線を整備している。県北中心都市である津山市も全域に光回線を整備すべきでは。

答 NTTやテレビ津山などと光回線の早期整備について協議・要望を行っている。通信事業者から最新の技術動向の情報収集を行い、最適な形となるよう検討していく。

通信インフラ

問 外、県外から多くの方が来られているがどのような状況か。

答 サムハラ神社は戦争中には弾薬に御利益があると言われ、現在では事故よけ、災難よけに御利益があるとしてインターネットや口コミによりその存在が知られるようになった神社である。新たな観光名所としてPRしていきたい。



市内全域での光回線整備が望まれる！

◆その他の質問項目
土地問題

食と文化で観光の充実を

問 食と文化で津山の観光をいかにして充実させていくのか。

答 牛肉料理の食文化や優れた歴史文化施設を観光資源として効果的に



目指せ！観光客 200 万人

問 津山市の備品や建築にどのような津山産の杉、檜を使用するのか。

答 新設する幼稚園などに可能な限り津山産木材を使用していく。今後法令等の制限による場合を除き、津山産の杉・檜を使用していく。

津山産木材



緑風会
西野修平

問 津山市の備品や建築にどのような津山産の杉、檜を使用するのか。

答 新設する幼稚園などに可能な限り津山産木材を使用していく。今後法令等の制限による場合を除き、津山産の杉・檜を使用していく。

病児保育施設拡充へ

問 美作材の輸出への取り組みとして韓国でのアンテナショップの実績は。

答 今年度目標を上回る見込みである。来年度は住宅

美作材輸出



韓国の美作材アンテナショップ(店内より)

◆その他の質問項目
電力の自由化への対応と成果

問 病児保育施設が2施設に拡充され、期待の声が多く聞かれるが取り組みは。

答 今年度末までに新施設を開設計画、保護者への就労支援や、定住自立圏連携事業として子育て支援に貢献できると考える。

問 業務用・加工用野菜の産地化と関連する加工調整工場の誘致を。

答 野菜の需要形態が変化し、業務用・加工用野菜の需要が増してきていることは興味深い。物流の研究も含め、JA等と相談し可能性を探ってみたい。

病児保育



緑風会
金田稔久

企業誘致

三棟の受注もあり、さらなる拡充に努める。

定住・移住・人口減少 若者力が必要だ 津山



緑風会
竹内靖人

問 津山市は、子どもから高齢の方まで健康で過ごせ、人口減少にも立ち向かう地方創生のリーダー的存在。県北の雄都として目指す方向を教えてください。

答 地域の特性を伸ばし、全国に負けない多くの魅力ある資源を最大限活用することが重要と考える。技術力の高い「ものづくり産業」、豊かな資源に育まれた農林業など、市の持つポテンシャルを活かし、地域経済の活性化や観光

◆その他の質問項目
ふるさと教育について



津山市に移住定住を呼びかけるPR動画

振興、農林業の6次化等を進め、持続力と発展性のある津山を再生したい。そのためには市民の皆様の手も必要と考え、力添えも得たい。市民目線に立った行政運営を心がけ、「住んでみたい」、「住み続けたい」と思えるまちづくりに全身全霊を注いで参りたい。

津山市の官民連携は

問 旧町村部の予算と権限は、地域振興部が所管したほうが良いのでは。

答 第10次行財政改革大綱において、協働によるまちづくりの推進を改革の柱のひとつに位置付けた。その手法として民間活力の有効活用を推進し、公共施設への指定管理者制度の導入を積極的

行革

問 津山市の官民連携、どのような取り組みをしているのか。

答 第10次行財政改革大綱において、協働によるまちづくりの推進を改革の柱のひとつに位置付けた。その手法として民間活力の有効活用を推進し、公共施設への指定管理者制度の導入を積極的

官民連携



未来
小椋 多

問 支所・出張所の業務は多岐に渡っており、基本的に本庁のすべての部署と連携を図りながら、それぞれの地域内行政に取り組んでいる。現状の仕組みで市民の皆さんに迷惑がかかぬよう取り組みでいく。



官民連携でトイレ清掃(阿波・大杉地区)

◆その他の質問項目
教育行政について
市長の政治姿勢について

狩猟免許取得費、市が全額負担を

鳥獣被害対策
問 狩猟免許取得費を市が全額負担して担い手の確保に取り組むべきでは。

健康
問 国保並びに後期高齢者の健康寿命を延ばすため、各種病気を早期発見する人間ドック検診の補助事業の実施は。
答 補助は病気の早期発見と医療費抑制のために有効で、市民の健康意識の向上や受診率向上にもつながる。関係機関と協議し事業実施について研究する。



市民と歩む会
村田隆男

答 狩猟免許の取得は講習会費、免許試験料の半額を助成している。補助制度を利用する場合、鳥獣被害対策実施隊への将来の加入をお願いするなど人材確保につなげたい。レジャーとしての狩猟を希望する人もいるので、どの程度の助成が適切か検討したい。

津山駅周辺整備の状況は



津山自由民主倶楽部
竹内邦彦

津山駅周辺整備
問 津山駅周辺整備について、歩道や駐輪場の整備、安全対策上の表示板の設置等年度内を目標に進めているとのことだが、状況は。
答 歩道等の市道整備については平成29年内に完成する見込み。併せてS・L周辺の景観整備にも着手中である。津山駅北口駐輪場の整備は11月に発注したところで、屋根材等の材料調達を行っており、年明けから現場に着手する予定である。北口広



完成が近づく津山駅周辺整備

その他の質問項目
◆市所有の未利用地活用方針

場内の安全対策として、簡易な施設案内や駐停車禁止などの注意喚起の表示は設置している。カーブミラーなどは発注済みで、交通事業者の意見も伺いながら順次設置していく。一連の北口広場に関する整備は、すべて年度内に完成する予定である。

来年度道德教育を導入、学校教育課の見解は

教育
問 国はなぜ来年度より道德教育を導入するのか。導入について市学校教育課の見解は。
答 小中学校では、道德の指導は道德時間を要として学校教育活動全体で行ってきた。子どもたちの人格形成の根幹に関わる重要なものと認識し、道德教育の量的確保と内容や指導法の工夫・充実を目指し、来年度から「特別の教科道德」に位置付けられた。市教育委員会としては現代の多様



清流の会
津本恵一

な価値観の存在を受け入れた上で、その価値にどう向き合い、自身がより良く生きていくかを考え続けていく子どもたちの育成を目指している。新学習指導要領に位置付けた「特別の教科道德」を要に学校教育活動全般で指導していきたい。



その他の質問項目
◆今日までの津山市の経済と今後の行方

保育士不足で一時預かり保育がストップ！

福祉
問 相談支援の専門的な知識を持つ

答 平成32年4月から新制度になる。フルタイム勤務は給料、期末手当、退職金などを支給し、パートタイムは報酬と期末手当が支給できるようになり、他の仕事との兼務もできるようになる。



安心保育で子育て支援を

法改正により臨時・非常勤職員の処遇改善が図られる見通しとなったが、いつからどのような内容となるか。
答 公立保育所は保育士不足となつて保育に影響が出ているのではない。保育士の正職比率を上げるべきでは。

処遇改善



緑風会
秋久憲司

「社会福祉士」を採用すべきでは。
答 相談内容が複雑・多様化しており配置すること进行研究する。

30年度に向けての行政施策は



安東伸昭

インターンシップ
問 インターンシップの今後の取り組みは。
答 30年度は、29年度実施した3種類のインターンシップ「1day型（企業見学バスツアー）・課題解決型・魅力発見型（学ラボ）」に加え、地域企業での2週間から4週間の長期インターンシップを実施する。また、仕事や就職をテーマとした企業と大学生の座談会「はたらこうだつぴ」で地域企業の代表者と意見交換を行っている。



10月25日に開催された「学ラボ」

その他の質問項目
◆津山の観光施策

広域連携
問 岡山連携中枢都市圏としての図書館の相互利用の取り組みは。
答 岡山連携中枢都市圏において、貸出券の統一や、この図書館でも借りた本の返却が可能となる物流面での運用が改善された場合には連携を検討したい。

吉井川南岸の不審火の一刻も早い解決を！

防犯
問 吉井川南岸地区では、平成29年に20件もの不審火が発生し、多くの住民が不安な生活を強いられている。津山市としてより強力な警戒態勢を敷き、犯人検挙に向けて協力していく必要があるのではないか。
答 連続不審火への警戒態勢としては、9月22日以降、現在も津山市消防団及び津山圏域消防組合が連携し、該当地域の夜間特別警戒を実施中である。10月には津山警察署長や



未来
中島完一



夜間特別警戒を実施中(平成29年12月)

消防長、消防団長と不審火対策について話し合い、吉井川南岸地区に対する防犯灯設置への緊急補助や防犯カメラの設置要望への対応を指示するとともに、不審火発生現場を巡回し、火災の発生状況等について確認した。

衆楽園の景観と今後

問 来園者から「園内全域を禁煙」が必要である。

答 もみじ島のみじは庭園景観を構成する一つの要素であることから、植栽も文化財保護法に基づき文化庁など関係機関と協議を要する。国指定名勝にふさわしい樹木管理や景観整備の考え方を関係部署と協議中であり、とりまとめには一定の時間が必要である。



日本共産党
津山市議員
中村聖二郎



衆楽園のもみじ島

その他の質問項目
◆教育問題の一つとして
◆平和と市民の安全

問 衆楽園のもみじ島の植栽について、南側などは特に寂しい感じがするが今後の予定は。

答 国においては、公共施設の原則全面禁煙を求めている状況であり、文化財の火災予防の観点からも禁煙に対するご指摘は理解できるとは、課題、問題点を整理し、検討していく。

「最低レベル」津山の学力をどう立て直すのか



津山自由民主倶楽部
吉田耕造

問 一回一回の授業が成立していない状況がある。どう解決を図ろうとしているのか。

答 教員の指導力を高める研修や授業改善、教室環境整備、児童生徒の規範意識向上策など、様々な取り組みにより、学校の様子は改善傾向が続いている。



その他の質問項目
◆津山市政について
◆議案第76号について

問 教職員の長時間労働は、大変厳しい実態がある。業務負担軽減のため、校務支援システム導入、ICT機器の活用による授業準備支援、教師業務アシスタントの配置などに取り組んでいる。市費の支援員等の充実も検討していきたい。

中小企業・小規模企業振興基本条例の目的は



日本共産党
津山市議員
美見みち子

問 津山市中小企業・小規模企業振興基本条例制定の経緯と目的は。

答 平成27年4月に「つやま産業支援センター」を設置し、関係機関との連携の下で中小企業や小規模企業に目を向けた支援



つやま産業支援センター（津山市東庁舎）

その他の質問項目
◆健全な歯と健康づくりについて

問 兵庫県相生市では「生きた教材」として学校給食費を無償化している。津山市で第三子以降の無償化は。

答 引き続き調査研究を行っていく。

を進め、一定の成果が見えてきた。そこで、今後のさらなる進展を目的として本条例を制定し、本市を含めた関係支援機関の一層の認識と協働体制の強化を図り、地域の産業が支える地域経済基盤の発展を目指していくことで市民生活の向上につなげたい。

10万都市津山にふさわしい玄関口



清流の会
近藤吉一郎

問 10万都市津山にふさわしい玄関口とは、津山駅北口広場などの周辺施設整備や賑わい創出を図ることも重要だが、駅周辺地域全体において市民や観光客の皆様にに対し、安全・安心を確保できないだろうか、市長の考えは。

答 10万都市津山にふさわしい玄関口とは、駅周辺施設の整備だけでなく、地域全体が市民や観光客の皆様にとって安全・安心であることが最



安全・安心な津山の玄関口に！

その他の質問項目
◆青少年健全育成と子どもたちをとりまく環境

優先であり、それらを確保することは市政として最も基本的かつ重要なことである。そのために、あらゆる観点で施策を講じるとともに行政と地域住民など関係者の協働のもと継続的かつ着実に施策を進めていくことが肝要である。

津山市の財政状況、市長の考えは



市政会
松本義隆

問 財政調整基金の残高は。

答 28年度末で50億2千万円となっている。

問 将来負担比率は県下最悪の水準。市長はどう思うか。

答 土地開発公社清算の影響で現時点での将来負担比率は高いものとなっているが、改善してきている。今後も財政の健全化を図る。



津山の将来は！?

問 平成30年2月の市長選挙前に他の立候補予定者と政策討論会を行うか。

答 全市の見地から承認の是非を私が責任を持って決定する。

問 日本原演習場対策委員会で米軍単独訓練受け入れが承認され市長に答申されたが、なぜ、すぐに決断できないのか。

答 主催する第三者の有無、論点、司会者の力量が要素となる。年末年始の厳しいスケジュールでは難しい。

議員の判断は？ 議案等への賛否状況一覧

議案番号	議案名	議員名																		審議結果
		秋久憲司	安東伸昭	岡田康弘	岡安謙典	小椋多	金田稔久	木下健二	黒見節子	近藤三郎	田口浩二	竹内靖人	津本憲一	津本憲一	中島完一	中村聖二郎	西野修平	野村昌平	原行則	
第35号	平成28年度津山市一般会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成・反対 23:2
第38号	平成28年度津山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成・反対 23:2
第43号	平成28年度津山市介護保険特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成・反対 23:2
第44号	平成28年度津山市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成・反対 23:2
第53号	平成28年度津山市水道事業会計決算及び未処分利益剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成・反対 23:2
第57号	平成29年度津山市一般会計補正予算（第5次）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成・反対 24:2
第58号	平成29年度津山市国民健康保険特別会計補正予算（第2次）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成・反対 24:2
第62号	平成29年度津山市介護保険特別会計補正予算（第2次）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	賛成・反対 24:2
請願第6号	「地方財政の充実・強化を求める意見書提出について」の請願	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	×	賛成・反対 21:5
請願第7号	日本政府に核兵器禁止条約の調印を求める意見書採択を求める請願	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	賛成・反対 11:15

あの質問 その後どうなった！？

みんちやい83号より（平成28年12月定例会）

「つやま人材大学校」の目的と効果は？

その時の答 → 産業と医療・福祉人材など、人材育成の仕組みをまちなかに構築することで、雇用とまちなか活性化に寄与するものとする。

その後の状況… 昨年10月に「津山まちなかカレッジ」としてアルネ津山の地域交流センターにグランドオープンした。プロダクトデザイン講座、女性やシニア、子供向け講座など幅広いメニューによる産業・社会人材の育成に取り組んでいる。



防災FMラジオを利用して、行政情報を流すことの検討状況は？

その時の答 → 市内行政情報格差の是正、情報伝達手段の多重化などが期待できる。エフエムつやまと放送内容・経費等について、研究・協議を進めている。

その後の状況… 平成29年4月1日～7月31日まで、毎週土曜日と日曜日の定時（午前7時30分～、午後0時30分～、午後6時30分～）に5分程度、自動的に通常音量で起動し、行政情報を放送した。8月1日からは放送日を拡大し、毎日放送している。



産業委員会
【静岡県藤枝市】
農商工連携・6次産業化推進ネットワーク
【静岡県富士宮市】
フードバレー構想について

建設水道委員会
【香川県宇多津町】
宇多津 古街の家について
【兵庫県神戸市】
災害に強い水道づくりについて

総務文教委員会
【岐阜県岐阜市】
ICT教育、小中一貫英語教育について
【愛知県知多市】
地域コミュニティ活性化事業について

広報調査特別委員会
【大阪府高槻市議会】
【京都府精華町議会】
議会だよりの企画・編集について

厚生委員会
【兵庫県姫路市】
在宅医療・介護連携推進事業について
【兵庫県相生市】
子育て支援「11のカギ」について

委員会視察

昨年10月から11月にかけて、各委員会の先進地視察を実施しました。

美作大学生との意見交換会 ～魅力あるまちづくりを目指して～



平成29年10月21日に美作大学生(31人)と議員の意見交換会を開催しました。学生の皆さんからは、津山市や議会に対しての様々なご意見をお聞きすることができ、今後のまちづくりにとって多くのヒントを得ることができました。

議会を傍聴したが、本会議中に寝ていたり、話を聞いていない議員がいる。そのような議員に市政を任せることはできない。

保育士が足りないようであるが、幼稚園教諭、養護教員等を活用してはどうか。

・街灯、防犯灯が少ない。治安維持のためにもっと設置をすべき。
・でこぼこ道や道路の段差があり、道路の状態が悪い。
・十字路にカーブミラーがなくて危ない。あってもへこんでいたりしている。

・昔ながらの商店街や城東地区などに魅力を感じる。
・和菓子でアピールしてほしい。（販売場所など）

自然の多さを活かしてきている。吉井川などで若者が遊べるような仕組みを考えてほしい。

社会福祉実習の受け入れができる環境を整えてほしい。また、そのための指導者の育成もしてほしい。

参加者の感想

・とても話しやすい雰囲気でした。自分の意見を伝えることができた。
・今後、学生と議会のつながりが増える機会を考えていきたい。
・津山のことについて考える良い機会になったと思う。





議会活動をチェック！

議員定数は現状維持との結論を出す

12月定例会開催中の12月11日に議会活性化調査特別委員会を開催しました。

昨年6月から協議を続けていた議員定数について、各委員から意見を集約した結果、定数削減と現状維持が拮抗しましたが、最終的に現状の28人を維持するとの結論を特別委員会で出しました。

【委員会内での意見】

- ・多くの住民の意見を反映させるため、現在の定数を維持するべきである。
- ・人口規模や他都市の議員定数を考慮すると、定数を減らすべきである。

お便り紹介～ご意見にお答えします～

【ご意見】 30代 女性
私たちが支払っている税金がどのように使われているのかがわかりやすく書かれており、安心しました。

【回答】 皆様の税金がより有効に使われるように議会でチェックしてまいります。(行)

【ご意見】 60代 男性
孫(フカ月)の時代が住みやすい津山市でありますように願います。

【回答】 切り詰めるところは切り詰め、伸ばすところは伸ばしながら、未来の津山につないでいきたいと思います。(隆)

今月の表紙～津山工業高校・写真部～



私たち津山工業高校写真部は、学校生活の様々な場面を記録・発表しながら、写真を通じてお互いの活動を確かめ合っています。表紙のカットは昨年末に鶴山公園で撮影したものです。

第8回 みんなのクイズ



次の2問にご回答ください。

- ①中心市街地に新しく設置された駐車場は？
⇒津山市〇〇駐車場
- ②平成29年10月21日に議員と意見交換会を行った大学は？
⇒〇〇大学

正解者の中から抽選でプレゼント

- ④図書カード(500円) 5名様
または
⑤あば温泉無料入浴券(5枚) 5名様
- 当選者の発表はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

(応募締切)
平成30年3月20日(消印有効)

《応募方法》

ハガキに「答え(2問)、議会だよりの感想、議会への意見、住所、氏名、年齢、性別、プレゼントの希望(④または⑤)」をご記入の上お送りください。

《宛先》

〒708-8501
津山市山北520
津山市議会事務局あて

編集後記

広報調査特別委員会 (委員長) 吉田耕造 (副委員長) 秋久憲司
(委員) 岡田康弘 小椋多 近藤吉一郎 中村聖二郎 原行則 村田隆男

少しでも市民の皆様に、見て、読んでいただけるような紙面づくりと話題性のある記事を書けるよう、広報委員みなで知恵を出し合っています。(行)

議会だよりの表紙に、素敵な思い出に残る写真を提供していただきありがとうございます。「小さな声を大切に」を基本にさらなる編集に努めます。(隆)